

岡山県立西備支援学校

【学校教育目標】

『卒業後も伸びゆく力の育成』を目指して
(一人一人に応じた) 教育を行い, (持てる力を最大限に) 伸ばし,
(自分らしく充実した人生を送ることができる) 人を育成する。

【目指す学校像】

児童生徒の可能性を追求し、自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援する学校

【教育方針】

- 「生命」と「人権」を尊重する。
- 日常生活の流れに即した、様々な体験を通して、意欲や必要な知識・技能・態度を育てる教育を行う。
- 地域の学校や人々との交流、共同学習を大切にする。

【目指す子ども像】

- 「明るく」 よい人間関係を築き共に生きる姿
- 「元気に」 元気な体と心で主体的に生きる姿
- 「たくましく」 自らを高め前向きに生きる姿

【目指す教師像】

- 「指導力・専門性」のある教師
- 「学び続ける」教師
- 「信頼」される教師

平成31年度

【学校経営・具体的目標】

～ 一貫性のある教育 と 地域連携の推進 ～

1、キャリア教育の視点に 立った指導・支援

- 継続性・一貫性のある教育活動の推進を図り、早期から個に応じた適切な支援を行う
- ① 小・中・高及び卒業後を見通した指導体制の構築（各部・部門の新たな連携）
- ② 個別の教育支援計画・指導計画の活用
- ③ 基本行動の確立・技能検定の推進

2、授業力・専門性の 向上

- 日々の授業実践等を通して個に応じた指導の工夫・改善及び授業力の向上を目指す。
- ① 「分かる」授業づくりの推進
- ② OJTチームによる双方の学び合い
- ③ 多様な障害に対応できる専門性や指導力の向上

3、安心安全な 学校づくり

- 児童生徒が心身ともに健康で安全安心な生活を送るための教育の推進と環境の充実を図る。
- ① 防災意識の向上
- ② 健康に係る取り組みの強化
- ③ 安心安全な学校づくりのための実践

4、地域連携と センター的機能の充実

- 地域の人々の理解と連携を図り、社会のつながりの中で児童生徒を育てる。
- 情報提供、研修会等により地域の学校や事業所等のニーズに応じた支援の推進を行う
- ① 交流及び共同学習の推進
- ② 農福連携
- ③ 地域のネットワークの構築
地域力の活用
- ④ 情報発信

5、学校運営組織の 活性化

- ゆとりを生み出し、子どもたちと向き合う時間を増やす。
- ① 校務の共有化・効率化等による業務の「見える化」
- ② 職員一人一人のワークライフバランスを重視した働き方の工夫

国や県の動向

- 新学習指導要領に基づく教育
- 岡山県教育振興計画に基づく教育
- 岡山県公立学校教員等人材育成基本方針に基づく教育
- 第3次岡山県特別支援教育推進プランに基づく教育